

主 題：正しい願い、正しい歩み  
 聖書箇所：テモテへの手紙第一 3章1節

『「人がもし監督の職につきたいと思うなら、それはすばらしい仕事を求めることである。」ということばは真実です。』

教会の霊的リーダーは、牧師・監督・長老と呼ばれる人たちと、執事と呼ばれる人たちです。神に喜ばれる教会を願うならこのリーダーたちが霊的であることが必要です。なぜなら、教会もクリスチャンも神の栄光を現わすために存在するからです。どのように栄光を現わすのか、それは神のみことばに従って行くことによってです。また、神はすべてのクリスチャンがその信仰において成長することを望んでおられます。

1節の最後に「…真実です。」とパウロは自分が言っているのは、これは重要であり、それを確信していいのだと言っていることです。すべてのクリスチャンが霊的リーダーになることはすばらしいことだとパウロは断言するのです。また、「…思うなら」とは、単なる希望を示すだけでなく、物を捉えようと体を前に差し伸ばす、それを得ようとする実際的な行動を意味しています。努力の伴った積極的な態度です。なぜならこの当時、牧師になることはいのちがけだったからです。「すばらしい仕事を求めること」、この「求める」は「上」と「心」の合成語です。それを欲すること、憧れるという意味です。信仰が成長してゆくなら、この仕事（霊的リーダー）を心から求めるようになる、その努力をして行こうとするのだとパウロは教えるのです。信仰が成長してゆくとき、その心の中に神は正しい願い、すなわち、神に用いられるように、霊的リーダーとなる努力をするという願いを与えてくださるのです。

この1節の初めの「人が」の代名詞は男性形です。これは「監督」に関して言われています。続く、2-7節に記されている数々の条件は、牧師など教会のリーダーに当てています。ここにある15個の条件はすべて男性形です。ゆえに教会の牧師・長老・監督は男性にのみ与えられている働きなのです。男性は霊的リーダーとしての責任を負っています。そして、霊的リーダーとしての働き人になることを神は望んでおられるのです。みことばは女性の牧師を認めていません。しかし執事に関しては女性も可能です。長老に教えられている条件はほとんど執事にも当てはめて教えられています。この箇所から二つのことを学んで行きましょう。

1. 神はどのような信仰者を望んでおられるのでしょうか？

2節に「ですから、監督はこういう人でなければなりません。すなわち、非難されるところがなく、」と言います。神が望んでおられることは主を恐れて生きてゆくことです。教会の外の人たちからも非難がないのです。いつも主を恐れて生きているからです。そのための具体的な歩みが2-7節に教えられています。6つの条件を見てゆきます。

1) きよさを求める

この当時、ローマはもちろん、ユダヤの国においてさえ、一夫多妻が通常にあったからです。教会は別であるとパウロは言います。1テサロニケ4：1-7を見ましょう。「終わりに、兄弟たちよ。主イエスにあって、お願いし、また勧告します。あなたがたはどのように歩んで神を喜ばすべきかを私たちが学んだように、また、事実いまあなたがたが歩んでいるように、ますますそのように歩んでください。

2 私たちが、主イエスによって、どんな命令をあなたがたに授けたかを、あなたがたは知っています。  
 3 神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行を避け、4 各自わきまえて、自分のからだを、聖く、また尊く保ち、5 神を知らない異邦人のように情欲におぼれず、6 また、このようなことで、兄弟を踏みつけたり、欺いたりしないことです。なぜなら、主はこれらすべてのことについて正しくさばかれるからです。これは、私たちが前もってあなたがたに話し、きびしく警告しておいたところです。7 神が私たちを召されたのは、汚れを行なわせるためではなく、聖潔を得させるためです。」と、これが神のみこころであり神が喜ばれることです。

2) みこころを求めて常にそれを行なって行くこと

2節に「自分を制し、慎み深く」とあります。「自分を制し」とは冷静であることです。あなたのみこころを行なわせてくださいと、常に求めているのです。「慎み深く」とは分別をもって行動するので

す。何を考えて行なうのかをよく考えるのです。正しい判断力です。

### 3) 人に対して善行を行なう人

ここには肯定的な面三つと、否定的な面の三つが書かれています。まず、肯定的な面、「品位があり、よくもてなし、教える能力があり」とあります。「品位があり」は礼儀正しく、まじめなことです。その良いふるまいのゆえに人々から尊敬を受けているのです。「よくもてなし」は、旅人に対して家庭を開放し愛を示すのです。これらふたつはその行為が人にどのような影響を与えるかを考えて判断し、行なう人です。また、「教える能力があり」とは、みことばをもって人を励まして行くことです。そのためには、みことばをよく知っていることが求められます。4：1を見ると「しかし、御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。」とこんな時代になる、だから、6節「これらのことを兄弟たちに教えるなら、あなたはキリスト・イエスのりっぱな奉仕者になります。信仰のことばと、あなたが従って来た良い教えのことばとによって養われているからです。」と、これがあなたの務めだと言うのです。また、2テモテ3：16、17にはこのように教えられています。「聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです。」。私たちはみことばをしっかりと学ぶこと、みことばに養われることが大切です。神はその助けとして、私たちに聖霊、そして牧師を与えてくださったのです。

次は、否定的な面から、人々に悪い模範とならないようにと言います。「酒飲みでなく、暴力をふるわず、温和で、争わず、」とあります。酒のとりこになることは争いの元だと言います。弱いクリスチャンのつまづき、妨げとならないようにと言うのです。神の栄光が現わされることを考えるべきです。してはならないことは「しない」と決心するのです。「温和で」は寛容であり、人々の間に平和を作り出す人です。

### 4) 欲のとりこにならない

「…金銭に無欲で、」とあります。伝道者の書5：10に「金銭を愛する者は金銭に満足しない。富を愛する者は収益に満足しない。これもまた、むなしい。」とある通りです。教会のリーダーはお金を扱うことがあるからです。

### 5) 家族を治める

4、5節に教えています。自分の家庭をしっかりと治めていること、子どもたちの模範となっているのです。子どもたちが「神を愛する」ことを教えられているのです。使徒の働き21章にはピリポのことが書かれています。初代教会は12弟子と選ばれた7人の霊的な人たちがいました。その7人のうちの一人である伝道者ピリポの家にパウロたちは滞在したのですが、彼の家には「預言する四人の未婚の娘がいた」のです。ピリポは家族を救いへと導いていること、家族がクリスチャンであったことが分かります。神学者のパークレーはこのように言います。「自分の家庭を教え導くことができないなら、教会という家族を教え導くことは不可能だ。教会の仕事はそれを行なっているという理由で自分の家族を省みないなら、その人の徳とも名誉ともならない。愛と同じようにクリスチャンの仕事は家庭から始まる」と。

### 6) 世に対する証がなされている

教会外の人々からも信頼されている、尊敬を受けているのです。職場や近隣の人たちです。

## 2. どうすれば神に喜ばれる信仰者となって行けるのか？

それは忍耐をもって忠実に歩み続けることです。4：6のみことば「あなたが従って来た良い教えのことばとによって養われているからです。」と、これが「カギ」です。成長には時間がかかるのです。私たちは神によって変えられて行く必要があります。また、3：6には「信者になったばかりの人であってははいけません。高慢になって、悪魔と同じさばきを受けることにならないためです。」と戒められています。信者になったばかりの人は高慢になる危険があるからです。サタンの長であるルシファは神の上に自分を置こうとしました。個人としても教会としても中傷されないようにしなければなりません。2テモテ3：12-15にはテモテに対してパウロからの励ましが記されています。「12 確かに、キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。13 しかし、悪人や詐欺師たちは、だましたりだまされたりしながら、ますます悪に落ちて行くのです。14 けれどもあなたは、学んで確信したところにとどまっていなさい。あなたは自分が、どの人たちからそれを学んだかを知っており、15 また、幼いころから聖書に親しんで来たことを知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができるのです。」と、テモテはみことばを

しっかり学んできたのですが、それは祖母や母から教えられたことです。

ムーディーは「周りの人があなたをクリスチャンだと認めるような歩みをしてゆく人であること、最も大切なのは、そのことをあなたの家族が知ることだ」と言います。

神は私たちを用いてくださるのです。神にとって役に立つ者として成長して行くこと、そのように望むことです。神が私に期待しておられることは、みことばを学び、それに従い、日々変えられて行くことです。